

2022年3月期 第2四半期決算概要

株式会社プロトコーポレーション
(証券コード:4298)
2021年10月29日
(決算説明会2021年11月2日)



FY2022 Q2

Jul2021 - Sep2021

- 1.決算概要
- 2.今後の取組みについて
- 3.APPENDIX

決算概要



第2四半期 連結業績ハイライト

中古車・新車領域は堅調に推移

但し、株式会社プロトメディカルケアの株式譲渡の影響により、減収減益*1,2

業績

- 売上高は12,646百万円 (YoY ▲3.5%) *1,2 プロトメディカルケアの影響を除いた場合 (YoY+3.6%)
- 営業利益は1,304百万円 (YoY ▲2.4%) *2 プロトメディカルケアの影響を除いた場合 (YoY+3.1%)

広告関連

- 売上高は5,695百万円 (YoY+6.4%) *1
- 中古車領域が堅調に推移、MOTOR GATE、MGカレンダーの導入が進展
グーネットのプロモーションを強化

情報・サービス

- 売上高は1,462百万円 (YoY+11.4%) *1
- 新車領域が堅調に推移、DataLine SalesGuide乗換提案動画・AI査定の導入が進展

物品販売

- 売上高は4,774百万円 (YoY ▲1.6%) *1
- 中古車輸出については仕向先ロックダウン等の影響により減収

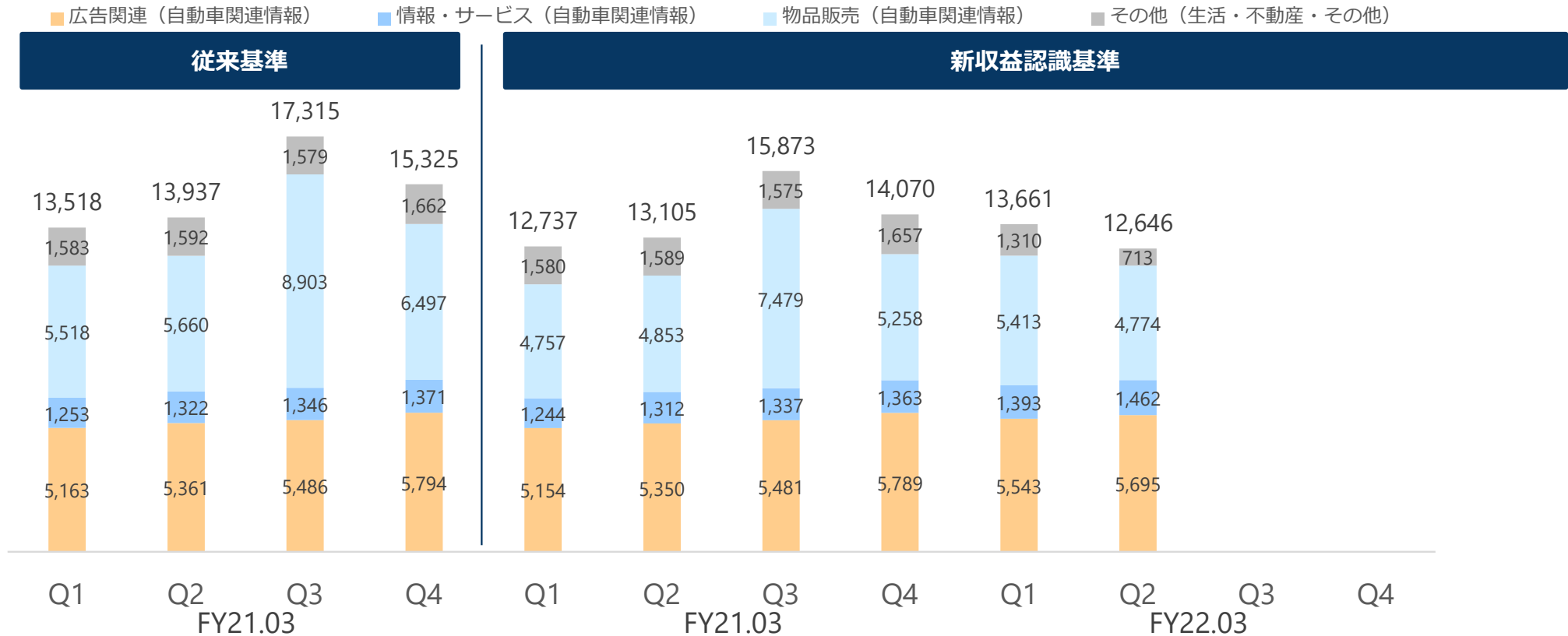
*1:新収益認識基準による前年同期対比となります

*2:株式会社プロトメディカルケアの株式譲渡に伴う影響額 売上高▲902百万円、営業利益▲71百万円

四半期業績推移

連結売上高：中古車領域（MOTOR GATE）及び新車領域が堅調に推移する一方、株式会社プロトメディカルケアの株式譲渡の影響に伴い、12,646百万円（YoY:▲3.5%）*1,2

（単位：百万円）

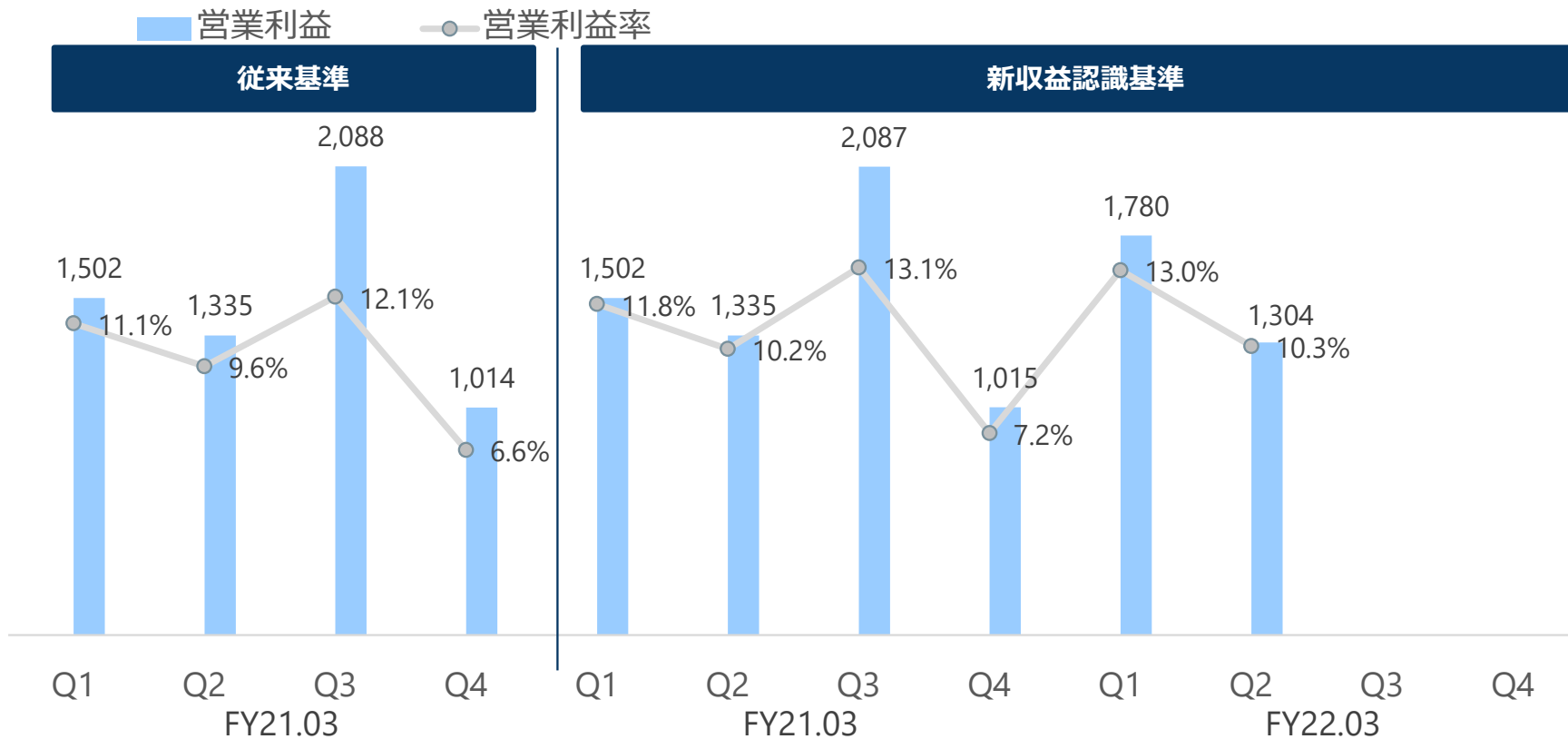


*1:新収益認識基準による前年同期対比となります。 *2:株式会社プロトメディカルケアの影響額 売上高▲902百万円

四半期業績推移

連結営業利益：中古車領域（MOTOR GATE）及び新車領域が堅調に推移する一方、株式会社プロトメディカルケアの株式譲渡の影響に伴い、1,304百万円(YoY:▲2.4%) *1

(単位：百万円)

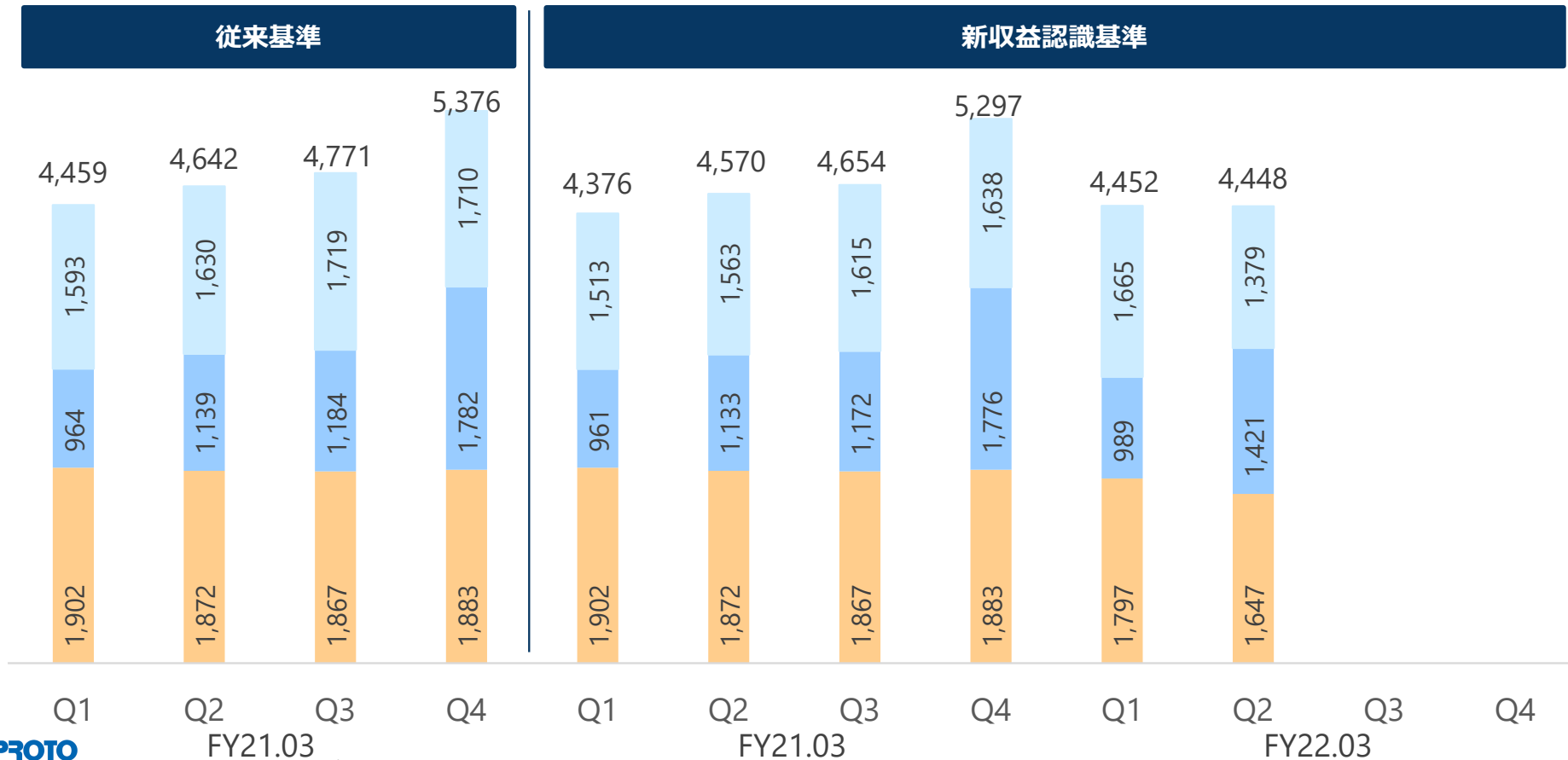


四半期業績推移

販売管理費：グーネットの広告宣伝費が増加したものの、株式会社プロトメディカルケアの株式譲渡の影響に伴い、販売管理費は前年同期比で減少。4,448百万円(YoY:▲2.7%)*1

■ 人件費 ■ 広告宣伝費 ■ その他

(単位：百万円)



*1:新収益認識基準による前年同期対比となります。

四半期損益計算書

(単位：百万円)	2020年7-9月*1		2021年7-9月*1		YoY	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%
売上高	13,105	100.0%	12,646	100.0%	▲459	▲3.5%
売上総利益	5,906	45.1%	5,752	45.5%	▲153	▲2.6%
E B I T D A	1,667	12.7%	1,606	12.7%	▲61	▲3.7%
営業利益	1,335	10.2%	1,304	10.3%	▲31	▲2.4%
経常利益	1,273	9.7%	1,365	10.8%	91	+7.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	774	5.9%	1,341	10.6%	567	+73.3%

2021年6月1日に実施した株式会社プロトメディカルケアの株式譲渡に伴い、減収減益となりました。

株式会社プロトメディカルケアの影響額
売上高▲902百万円、営業利益▲71百万円

(単位：百万円)	2020年7-9月*1		2021年7-9月*1		YoY	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%
販売費及び一般管理費	4,570	34.9%	4,448	35.2%	▲121	▲2.7%
人件費	1,872	14.3%	1,647	13.0%	▲225	▲12.0%
広告宣伝費	1,133	8.7%	1,421	11.2%	287	+25.4%
その他	1,563	11.9%	1,379	10.9%	▲184	▲11.8%

*1:新収益認識基準による前年同期対比となります。


四半期損益計算書 セグメント別PL

売上高 (単位：百万円)	2020年7-9月*1		2021年7-9月*1		YoY	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%
自動車関連情報	11,516	87.9%	11,932	94.4%	416	+3.6%
広告関連	5,350	40.8%	5,695	45.0%	344	+6.4%
情報・サービス	1,312	10.0%	1,462	11.6%	149	+11.4%
物品販売	4,853	37.0%	4,774	37.8%	▲78	▲1.6%
生活関連情報	978	7.5%	60	0.5%	▲918	▲93.8%
不動産	35	0.3%	36	0.3%	1	+4.4%
その他	575	4.4%	616	4.9%	41	+7.2%
合計	13,105	100.0%	12,646	100.0%	▲459	▲3.5%

営業利益 (単位：百万円)	2020年7-9月*1		2021年7-9月*1		YoY	
	実績(a)	利益率	実績(b)	利益率	(b)-(a)	%
自動車関連情報	1,605	13.9%	1,626	13.6%	21	+1.3%
生活関連情報	80	8.2%	3	6.6%	▲76	▲95.0%
不動産	31	89.2%	35	97.8%	4	+14.5%
その他	37	6.6%	39	6.5%	2	+5.8%
管理部門	▲418	-	▲401	-	16	-
合計	1,335	10.2%	1,304	10.3%	▲31	▲2.4%

自動車関連情報-物品販売の減収については、主に株式会社グーネットエクスチェンジのロックダウンによる中古車輸出の減収によるものです。

また、2021年6月1日に実施した株式会社プロトメディカルケアの株式譲渡に伴い、生活関連情報セグメントは減収減益となっております。

 *1:新収益認識基準による前年同期対比となります。

2022年3月期 第2四半期（累計）連結損益計算書

(単位：百万円)	2020年4-9月*1		2021年4-9月*1		YoY		2021年4-9月		計画比	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%	計画(c)	売上比	(b)-(c)	%
売上高	25,843	100.0%	26,308	100.0%	465	+1.8%	27,528	100.0%	▲1,220	▲4.4%
売上総利益	11,785	45.6%	11,986	45.6%	200	+1.7%	12,077	43.9%	▲91	▲0.8%
E B I T D A	3,497	13.5%	3,702	14.1%	205	+5.9%	3,340	12.1%	362	+10.8%
営業利益	2,838	11.0%	3,084	11.7%	245	+8.6%	2,683	9.7%	400	+14.9%
経常利益	2,828	10.9%	3,230	12.3%	402	+14.2%	2,675	9.7%	554	+20.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,791	6.9%	3,623	13.8%	1,831	+102.2%	3,287	11.9%	335	+10.2%

(単位：百万円)	2020年4-9月*1		2021年4-9月*1		YoY		2021年4-9月		計画比	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%	計画(c)	売上比	(b)-(c)	%
販売費及び一般管理費	8,947	34.6%	8,901	33.8%	▲45	▲0.5%	9,393	34.1%	▲491	▲5.2%
人件費	3,774	14.6%	3,445	13.1%	▲329	▲8.7%	3,645	13.2%	▲200	▲5.5%
広告宣伝費	2,095	8.1%	2,411	9.2%	316	+15.1%	2,282	8.3%	128	+5.6%
その他	3,077	11.9%	3,045	11.6%	▲32	▲1.0%	3,465	12.6%	▲420	▲12.1%

*1:新収益認識基準による前年同期対比となります。

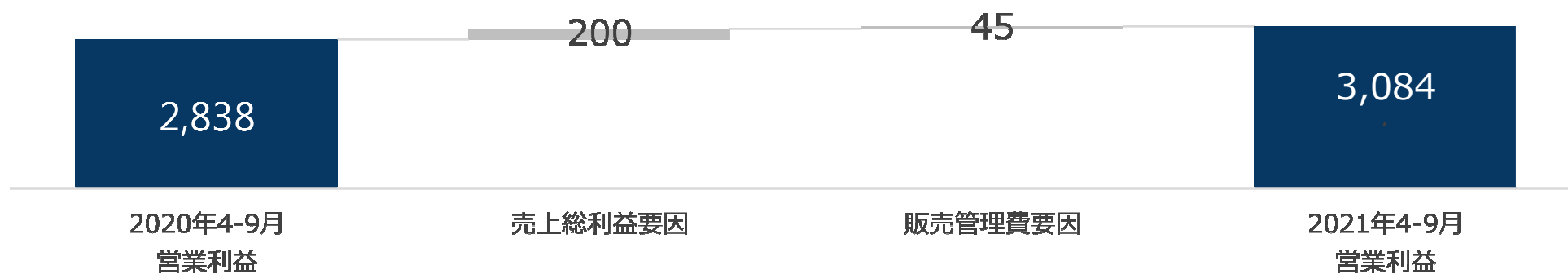
2022年3月期 第2四半期（累計） 連結業績

会社別ではプロトコーポレーションが増益を牽引

営業利益増減分析 *1

(単位：百万円)

売上総利益要因	+200	販売管理費要因	+45	営業利益増減	+245
プロトコーポレーション	+664	プロトコーポレーション	▲369	プロトコーポレーション	+295
オートウェイ	+35	オートウェイ	▲174	オートウェイ	▲139
グーネットエクスチェンジ	+67	グーネットエクスチェンジ	+34	グーネットエクスチェンジ	+101
プロトメディカルケア	▲636	プロトメディカルケア	+546	プロトメディカルケア	▲89



*1:新収益認識基準による前年同期対比となります。

第2四半期までの進捗状況と 今後の取組みについて



将来の目指すポジション

DXによってカーライフを革新し、 業界No.1のプラットフォーム構築を目指す

過去：自動車関連情報 領域拡大

取引社数の最大化

- 中古車領域：グーネット・MOTOR GATE
- 整備領域：グーネットピット
- 新車領域：DataLine SalesGuide
- 中古車輸出領域：グーネットエクスチェンジ
- タイヤ領域：オートウェイ・タイヤワールド館ベスト

現在：DXの推進

各領域におけるDX推進

中古車領域	SaaS - MOTOR GATE
整備領域	
新車領域	SaaS - DataLine SalesGuide
中古車輸出領域	MGアライアンス
タイヤ領域	MGショッピング

将来：

カーライフのトータルサポート

自動車関連情報

業界No.1プラットフォーム

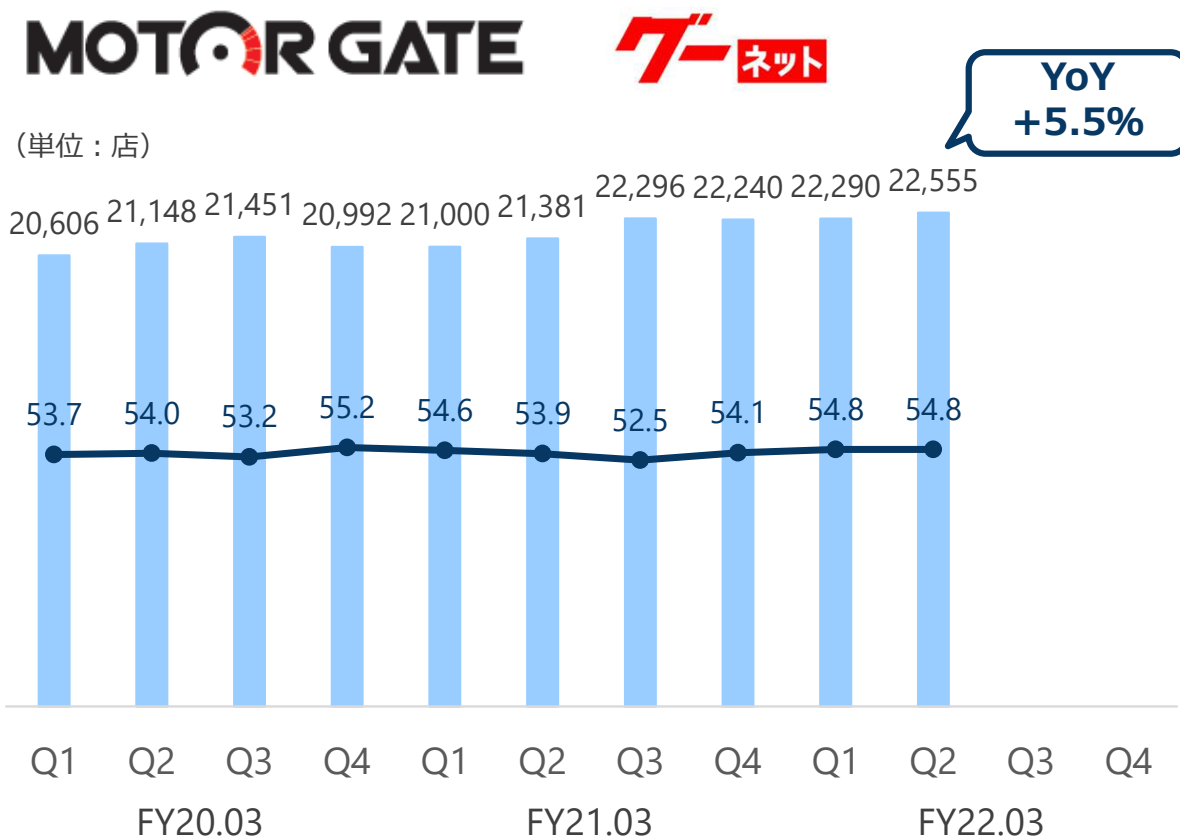
中古車・新車・整備・タイヤを包括し、
カーライフのトータルサポートを実現



自動車関連事業のリソースを活用した
新規事業の創出

事業戦略 : SaaS - MOTOR GATE (広告関連)

MOTOR GATE取引店舗数は着実に増加



取引店舗数
22,555店

解約率
(12ヶ月平均)
1.9%

月額単価
54.8千円

MRR *1
(2021年9月)
12.4億円

取引店舗数は、中古車市場の活況もあり、着実に増加。低単価の小規模販売店が増加する一方、オプション商品（MGカレンダー等）導入による単価上昇に伴い、月額単価は横ばいで推移。2022年3月末の取引店舗数は23,000店を目指す。

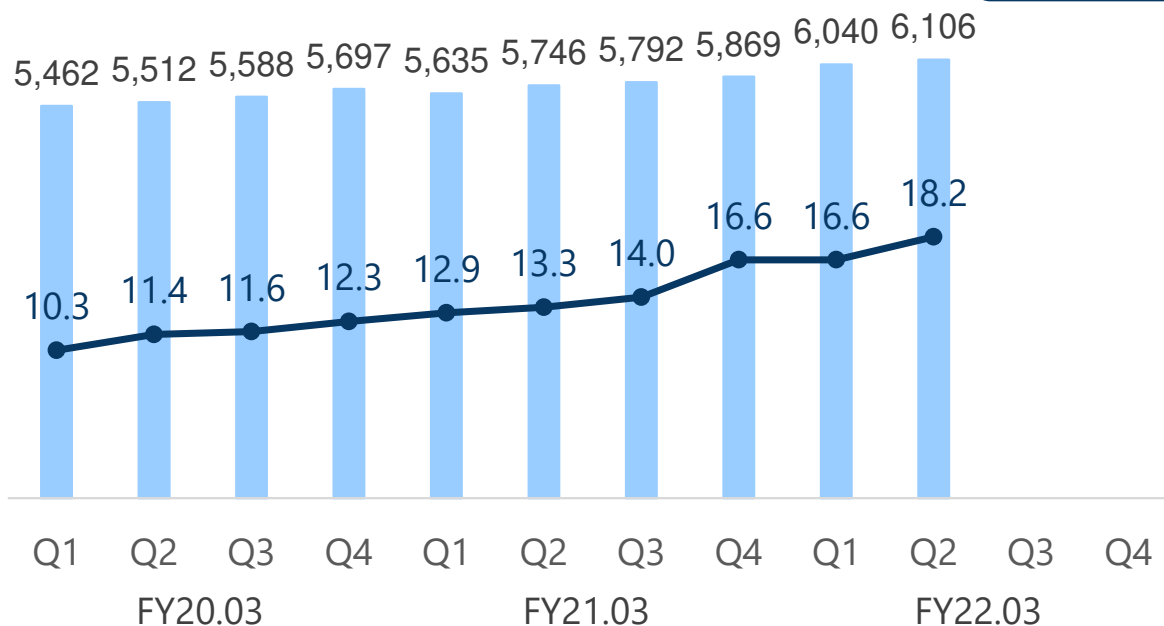
*1: Monthly Recurring Revenueの略称です。対象月の月末時点における継続課金クライアント企業に係わる月額料金の合計額となっております。

事業戦略：SaaS – DataLine SalesGuide（情報・サービス）

DataLine SalesGuide 乗換提案動画・AI査定の導入が進み、月額単価が向上

DataLine
SalesGuide

(単位：拠点)



YoY
+6.3%

導入拠点数
6,106店

解約率
(12ヶ月平均)
0.6%

月額単価
18.2千円

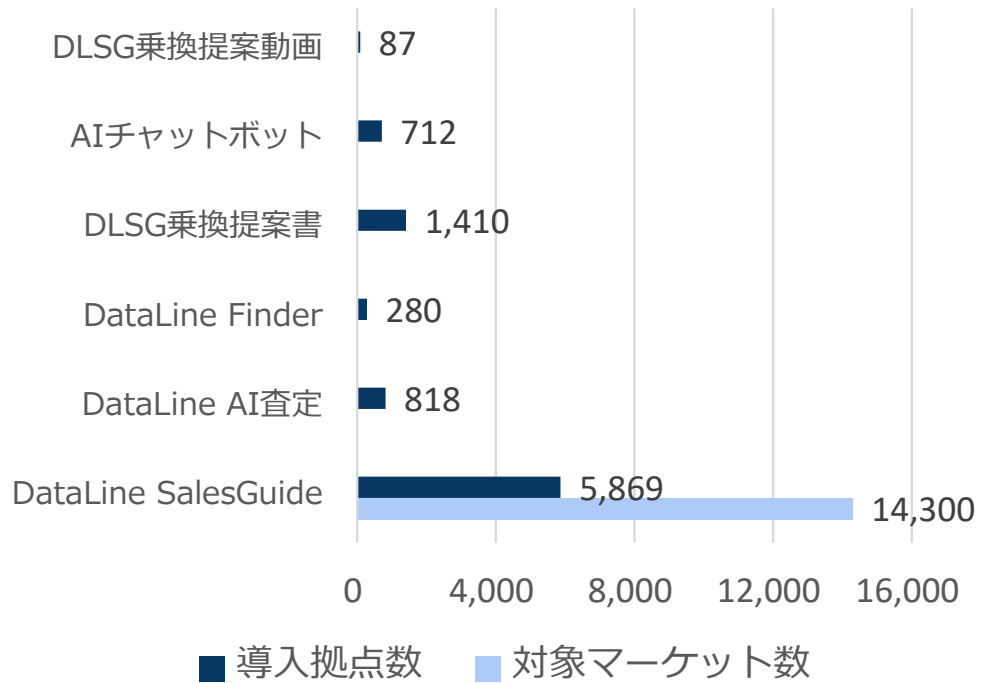
MRR *1
(2021年9月)
1.1億円

導入拠点数は、着実に増加。
月額単価については、オプション商品（乗換提案動画、AI査定）の導入が進み、月額単価の積上げが進展。
2022年3月末の導入拠点数は6,500拠点を
目指す。

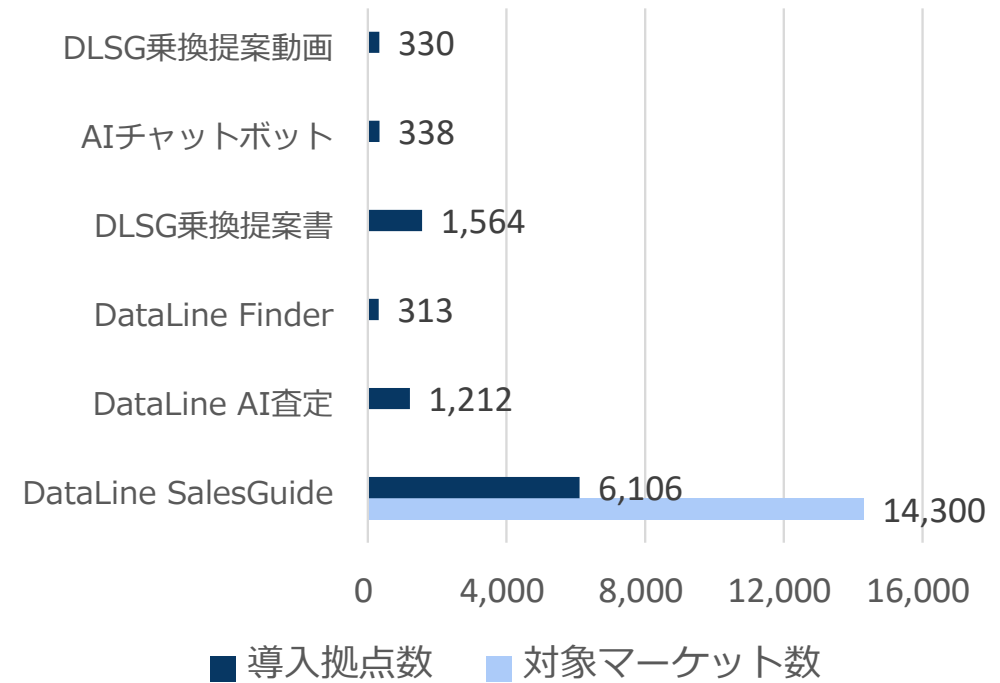
事業戦略：SaaS – DataLine SalesGuide（情報・サービス）

DX商品の開発及び導入拠点数拡大を推進し、
新車領域における絶対的ポジションの確立を図る

2021年3月(実績)

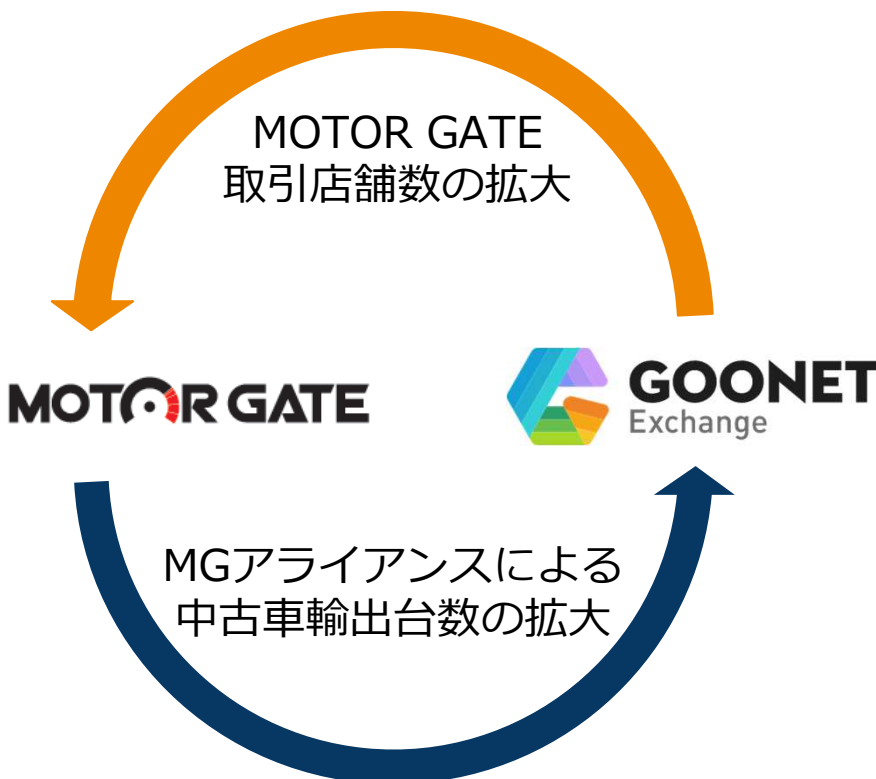


2021年9月(実績)



事業戦略：MGアライアンスによるMOTOR GATEの強化

顧客の在庫回転率を向上させ、MOTOR GATE取引店舗数の安定化と拡大を図る



MGアライアンスを通じた在庫販売機会の創出
グー鑑定（中古車検査情報）による差別化

中古車販売店の販売支援強化
海外市場への販路拡大を推進することで、競合他社との差別化を図るとともに、在庫回転率の向上を図る

MOTOR GATE取引店舗数の安定化と拡大
MOTOR GATE取引店舗の顧客基盤の安定化
MOTOR GATE取引店舗数の拡大

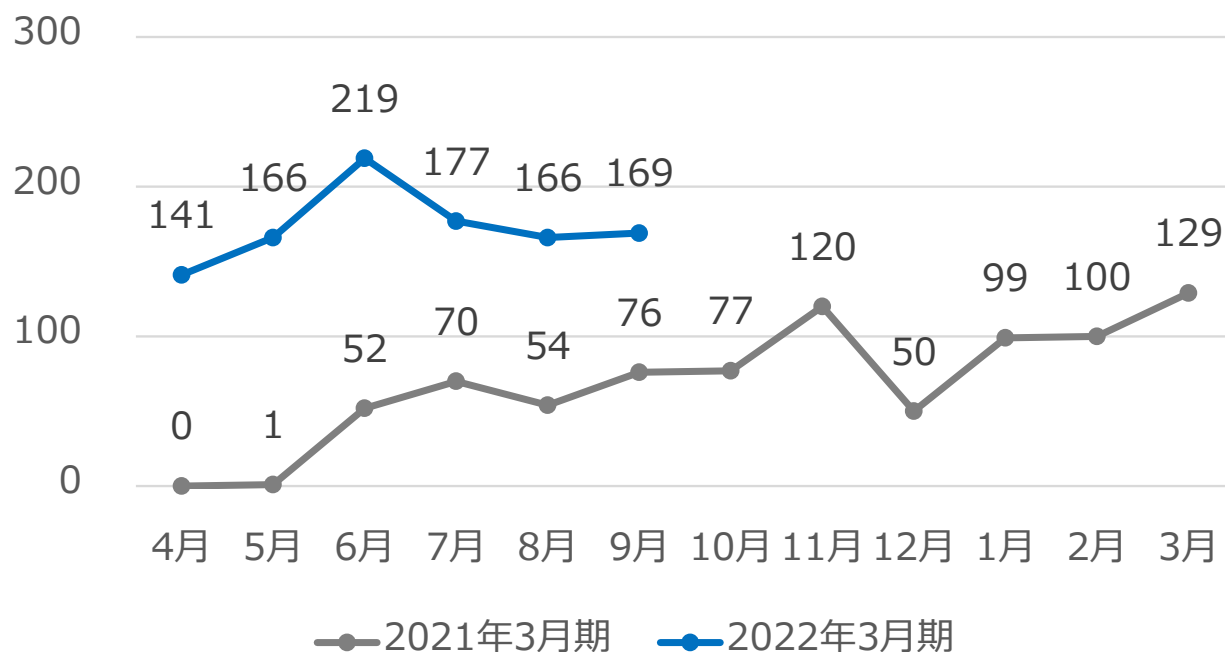
事業戦略：MGアライアンスの進捗状況

グループシナジーの実現により、中古車輸出台数の拡大を推進



MGアライアンス中古車輸出台数推移

(単位：台)



日本における中古車輸出台数（2020年）
125万台※輸出抹消登録台数

MGアライアンスのビジネスモデル 中古車輸出における仲介手数料モデル

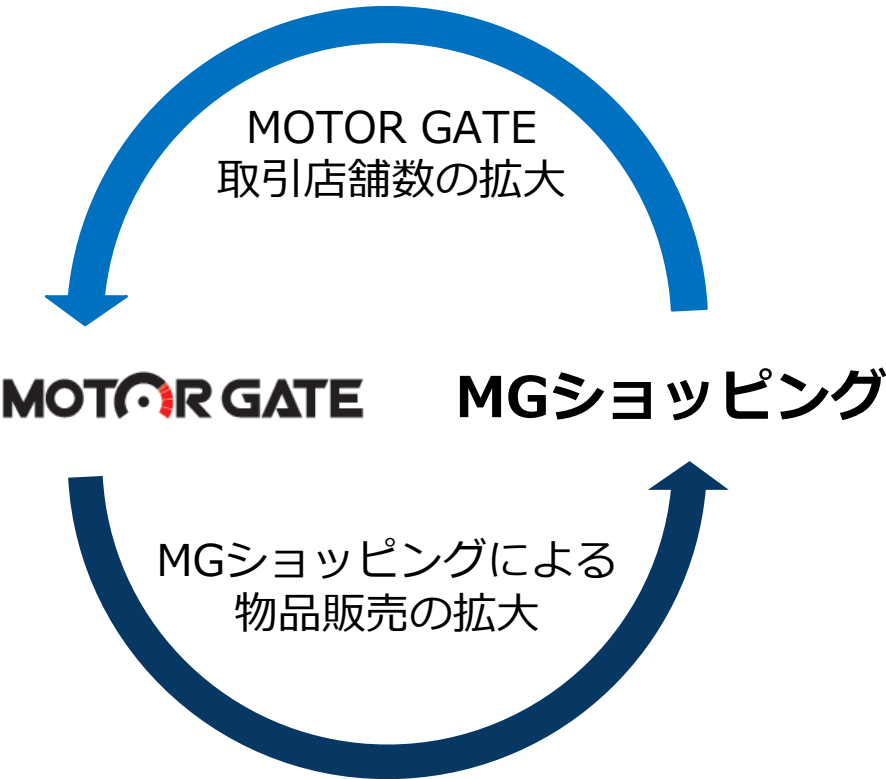
- ・ MOTOR GATEを活用した中古車輸出取引
- ・ MOTOR GATE登録車両のうち、海外業者販売可能車両を対象とする（2021年9月約9万台）

中古車輸出市場の動向

- ・ 年間120万台超の旺盛な中古車輸出需要（年間中古車小売台数の約50%）※当社調べ
- ・ 今後、オペレーションの改善を図り、中古車輸出台数の拡大を図る。

事業戦略：MGショッピングによるMOTOR GATEの強化

顧客における部用品調達の最適化により、
MOTOR GATE取引店舗数の安定化と拡大を図る



MGショッピング

- ・ MOTOR GATE取引店舗が必要とする部用品をBtoB ECにて提供
- ・ タイヤの品揃えが充実（国産タイヤ、輸入タイヤ）
- ・ グループシナジーの実現（オートウェイ、タイヤワールド館ベスト）

MOTOR GATE取引店舗の仕入支援強化

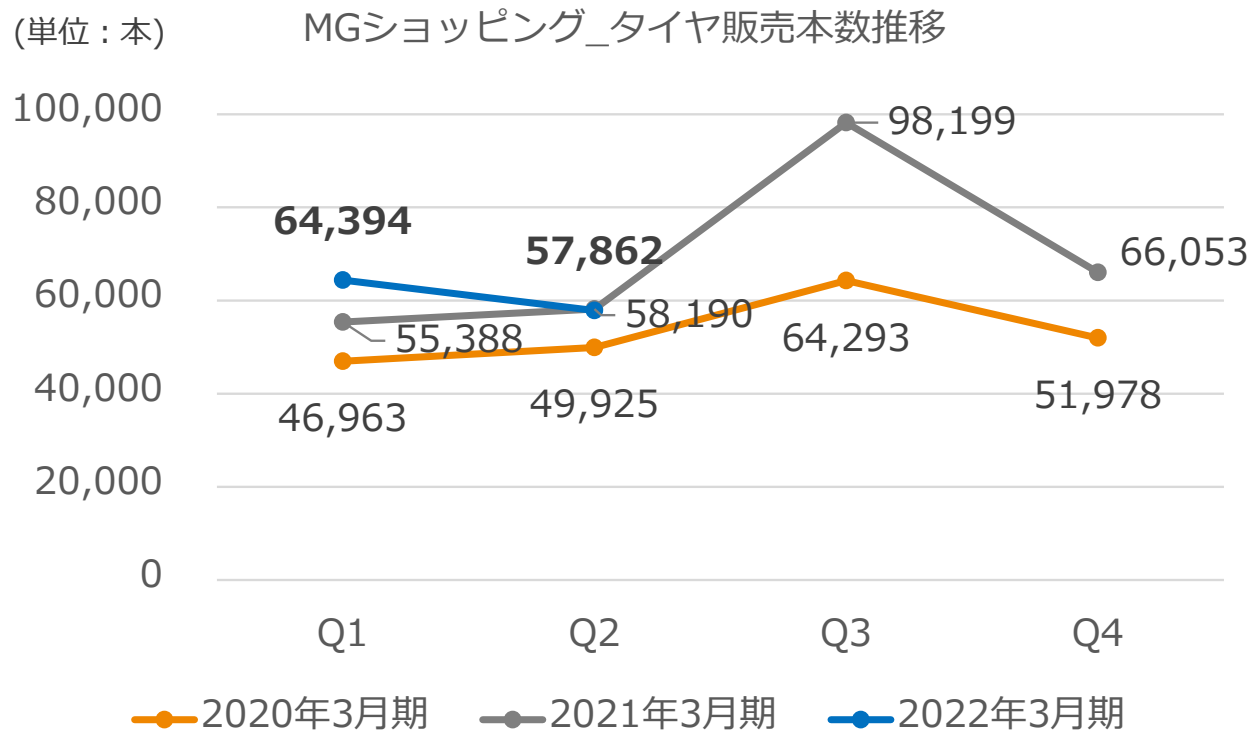
BtoB EC取引によるカー用品の提供を通じて、顧客の利便性・効率性の向上を図り、顧客の囲い込みを強化する。

MOTOR GATE取引店舗数の安定化と拡大

MOTOR GATE取引店舗の顧客基盤の安定化
MOTOR GATE取引店舗数の拡大

事業戦略：MGショッピングの進捗状況

MGショッピングによるグループシナジーの実現により、
タイヤ販売本数の拡大を推進



MGショッピングのビジネスモデル カー用品のB to B ECモデル

- ・ MOTOR GATEを活用したカー用品のEC取引
- ・ MOTOR GATE取引店舗（中古車販売店、整備工場等）を対象として、カー用品（タイヤ・ホイール・自動車部品等）のEC販売を実施

財務戦略

当社グループでは資本コストを意識した経営を推進しており、資本コストを上回るリターンの持続的な創出を目指しています。その実現に向けて、成長投資の推進・財務健全性の確保・ステークホルダーへの還元強化のバランスのもと、事業成長を図ります。

財務方針

持続的な企業価値の向上

ROE12%以上の実現（特別損益を除く）

成長投資の推進

ROICを意識したM&A、事業投資の推進

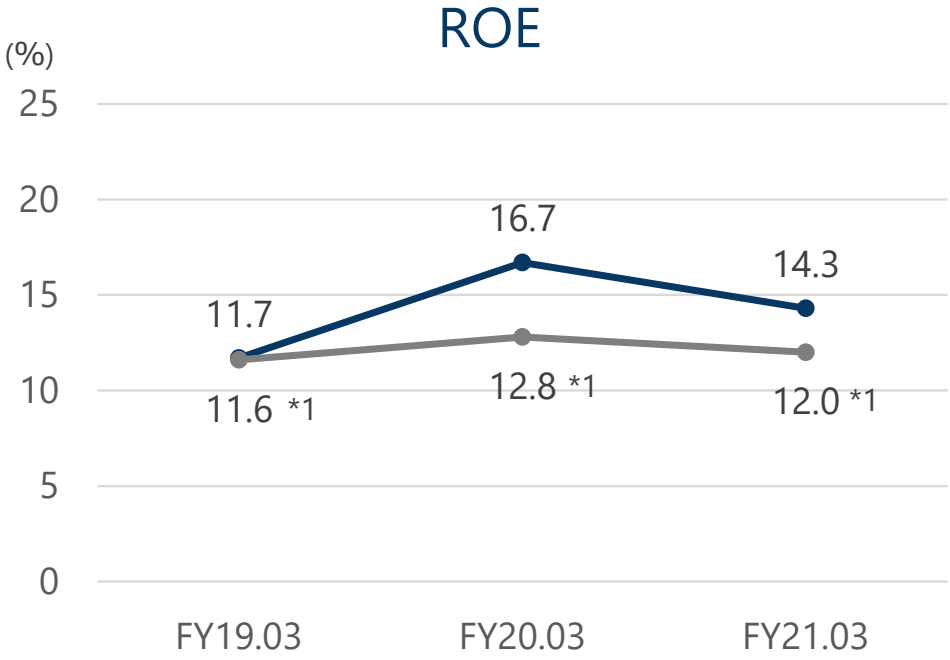
財務健全性の確保

月商3ヶ月程度の現預金保有
自己資本比率50%以上

ステークホルダーへの還元強化

顧客、従業員、株主への還元強化

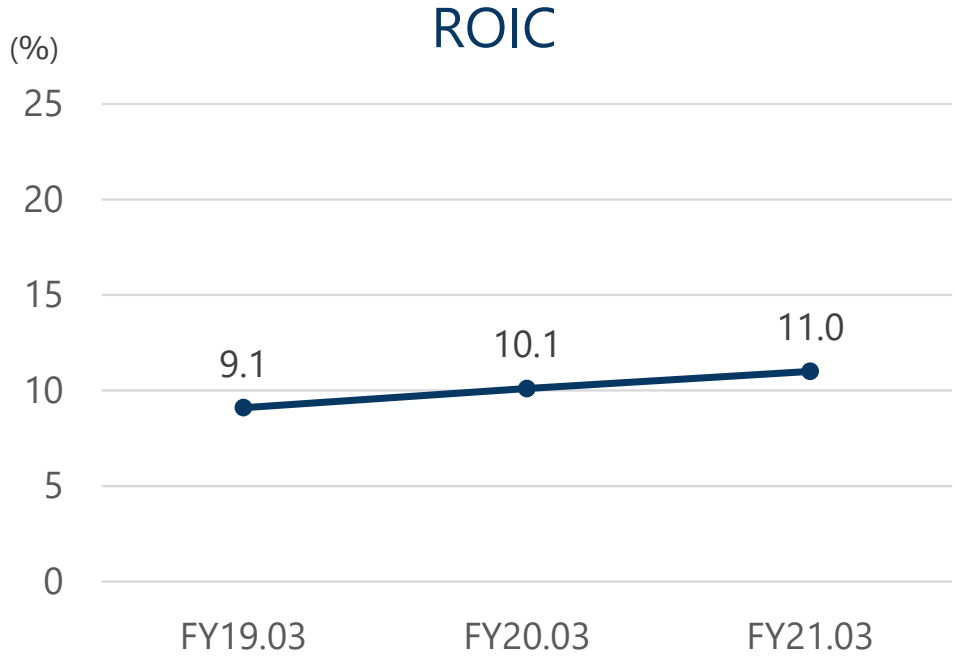
財務戦略：ROE、ROICの推移



*1:特別損益除外時の調整後ROE

ROE

売上高成長による総資産回転率の向上とともに、売上高利益率の向上を図る



ROIC

ROICを意識したM&A、事業投資の推進

財務戦略：株主還元

財務健全性の確保とともに、収益性の向上を踏まえ、
ステークホルダーへの還元を強化

株主還元方針

継続的かつ安定的な配当に留意するとともに、将来の成長に備えるための内部留保の充実等を総合的に勘案したうえで利益還元に努めます。内部留保資金につきましては、経営基盤の一層の強化ならびに事業規模の拡大を図るため、既存事業ならびに新規事業への投資資金として有効に活用してまいります。

1株当たりの配当金の状況

	2020年3月期（実績）	2021年3月期（実績）	2022年3月期（計画）
第2四半期末	13円75銭 (内記念配当1円25銭)	12円50銭	17円50銭
期末	13円75銭 (内記念配当1円25銭)	12円50銭	17円50銭
年間	27円50銭 (内記念配当2円50銭)	25円00銭	35円00銭
連結配当性向	22.1%	20.7%	25.0%

ESGの取り組み

企業価値向上の基礎となるコーポレート・ガバナンスの向上に努め、 プライム市場の要件を満たすガバナンス体制を構築する

E:環境

- ・プロトベンチャーズ2号投資事業有限責任組合を通じて、再生可能エネルギー事業を手掛けるベンチャー企業への出資を実行
- ・社内におけるペーパーレス化の推進

S:社会

- ・クルマ情報メディア「グーネット」及び車両状態情報の開示サービス「グー鑑定」の運営を通じて、中古車の売り手と買い手の情報の非対称性を解消する
- ・ダイバーシティへの取り組みを推進

G:ガバナンス

- ・2021年6月開催の株主総会において、1/3以上の独立社外取締役を選任
- ・2021年7月の取締役会において、指名・報酬委員会を設置
- ・2021年9月14日開催の取締役会において、「プライム市場」を選択することを決議

APPENDIX



企業目標

変化と革新で新しい社会をつくることで、「お客様の満足（有益な情報とサービス）」と「社員の誇り（会社と仕事）」、そして「株主からの信頼（将来と実績）」を得る

お客様の満足

有益な情報とサービス

社員の誇り

会社と仕事

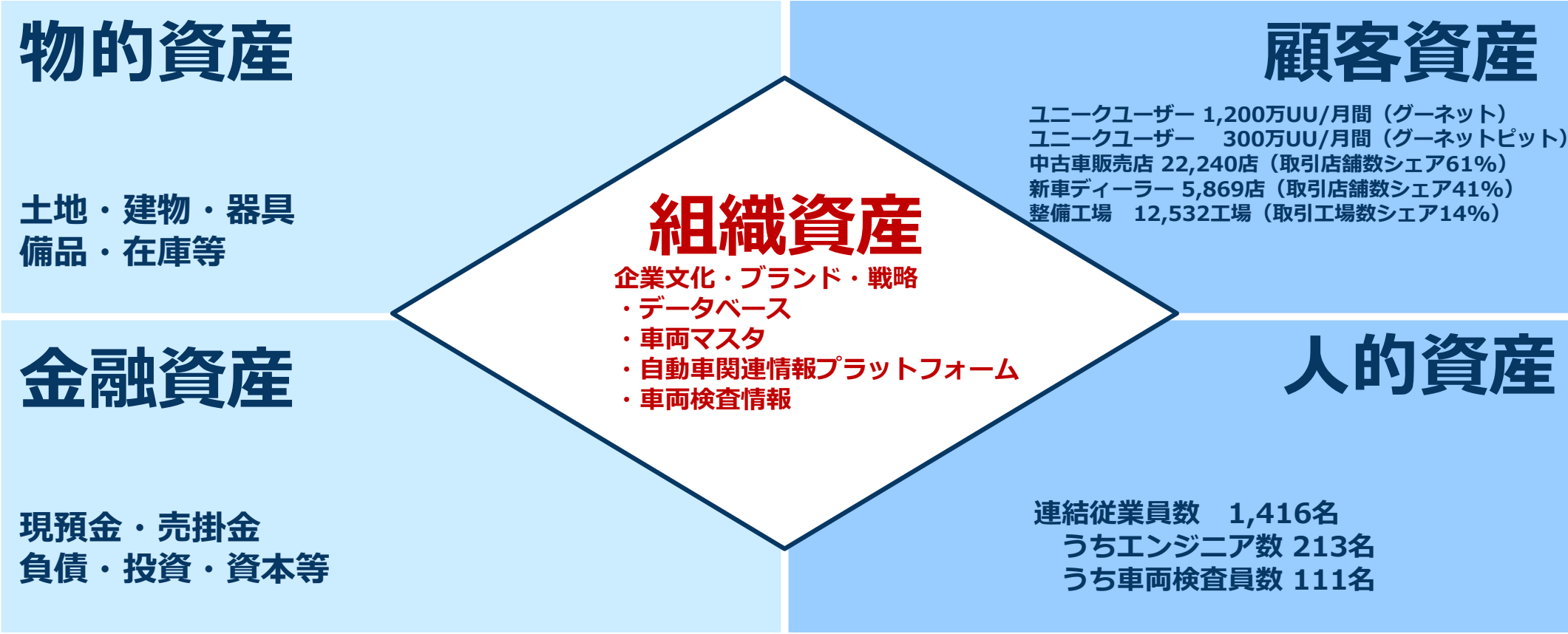


株主からの信頼

将来と実績

当社の保有する資産と強みについて

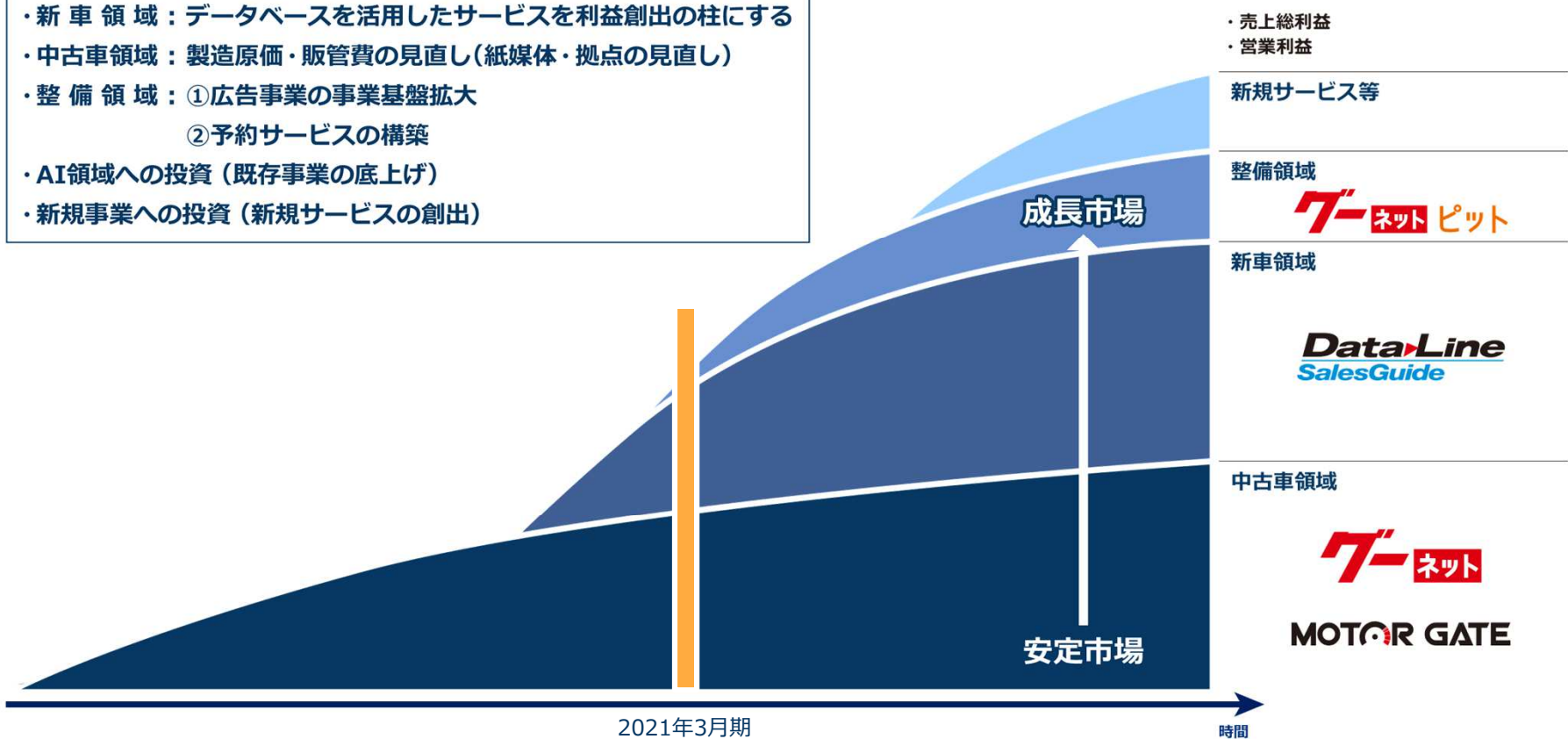
組織資産を活用し、業界のDXを推進



将来への取組み

中古車・新車・整備、各領域のポジション確立と統合を推進

- 重点項目**
- ・新車領域：データベースを活用したサービスを利益創出の柱にする
 - ・中古車領域：製造原価・販管費の見直し(紙媒体・拠点の見直し)
 - ・整備領域：①広告事業の事業基盤拡大
②予約サービスの構築
 - ・AI領域への投資(既存事業の底上げ)
 - ・新規事業への投資(新規サービスの創出)



APPENDIX(会社概要)



会社概要

社名

株式会社プロトコーポレーション

創業

1977年10月1日

設立

1979年6月1日

資本金

1,849百万円（2021年3月31日現在）

発行済株式総数

41,925,300株（2021年3月31日現在）

本社

〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号

〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目18番1号

支社

札幌、仙台、高崎、長野、浜松、名古屋、金沢、大阪、広島、松山、福岡、熊本（全国35拠点）

事業年度末

3月31日

社員数

連結：1,416名（2021年3月31日現在）

単体：553名（2021年3月31日現在）

上場取引所

東京証券取引所市場第一部、名古屋証券取引所市場第一部

連結子会社

- 1.株式会社オートウェイ
 - 2.株式会社タイヤワールド館ベスト
 - 3.株式会社グーネットエクスチェンジ(旧キングスオート)
 - 4.株式会社プロトリオス
 - 5.株式会社カークレド
 - 6.株式会社カーブリックス
 - 7.株式会社プロトソリューション
 - 8.株式会社沖縄コールスタッフサービス
 - 9.株式会社アソシエ
 - 10.株式会社プロトベンチャーズ
 - 11.プロトベンチャーズ2号投資事業有限責任組合
 - 12.株式会社オニオン
 - 13.株式会社UB Datatech
 14. CAR CREDO (Thailand) Co., Ltd.
- (2021年10月29日現在)

株主等

連結主要データ

発行済株式総数(百万株)	※2021年3月末	41.9
1株当たり年間配当(円)	※2022年3月期予想	35.0
1株当たり当期純利益(円)	※2022年3月期予想	139.74
1株当たり純資産(円)	※2021年3月期実績	893.97
ROE(%)当期純利益ベース	※2021年3月期実績	14.3
ROA(%)経常利益ベース	※2021年3月期実績	13.0
自己資本比率(%)	※2021年3月期実績	72.7
潜在株式数		-
外国法人等の株式保有比率(%)	※2021年3月末	27.67

大株主(上位10名)

	(千株)
1) 株式会社夢現	13,614 (32.47%)
2) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,606 (10.98%)
3) JPLLC CLIENT SAFEKEEPING ACCOUNT	1,895 (4.52%)
4) 株式会社プロトコーポレーション	1,729 (4.12%)
5) 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,264 (3.01%)
6) JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,137 (2.71%)
7) CLEARSTREAM BANKING S.A.	928 (2.21%)
8) 横山博一	892 (2.12%)
9) 横山順弘	724 (1.72%)
10) JPMBL RE NOMURA INTERNATIONAL PLC 1 COLL EQUITY	652 (1.55%)

(2021年9月30日現在)

セグメント詳細

セグメントにおける主なプロダクト

自動車関連情報

広告関連

中古車

グーネット等のデータ登録料（MOTOR GATE利用料等）

整備

グーネットピットへのデータ登録料

情報・サービス

新車

DataLine SalesGuide等

整備

整備钣金ソフトウェア販売（プロトリオス）

物品販売

EC:タイヤ・ホイール（オートウェイ・タイヤワールド館ベスト）

中古車輸出（グーネットエクスチェンジ）

EC:物品販売（プロトコーポレーション）

生活関連情報 広告・福祉用具レンタル売上等（プロトメディカルケア*1）

不動産 不動産賃貸収入（プロトコーポレーション）

その他 BPO事業、ソフトウェア開発等（プロトソリューション）
農業事業（プロトコーポレーション）
投資事業（プロトベンチャーズ）

広告関連

MOTOR GATE **グーネット** **グーバイク** **グーネットピット**

主にMOTOR GATE月額利用料（グーネット等）が占める。
また、広告代理売上、チラシ売上、情報誌売上等を含む。

情報・サービス

DataLine **SalesGuide** **PROTO RIOS** **iD**
車両

主に新車ディーラー向けクラウドサービス「DataLine」月額利用料、
整備钣金ソフトウェア売上が占める。また、車両鑑定売上を含む。

物品販売

AUTOWAY LOOP **BEST** **GOONET**
Exchange

主にタイヤ・ホイールのEC販売、中古車輸出が占める。

主に介護・福祉関連の広告収入と福祉用具レンタル売上が占める

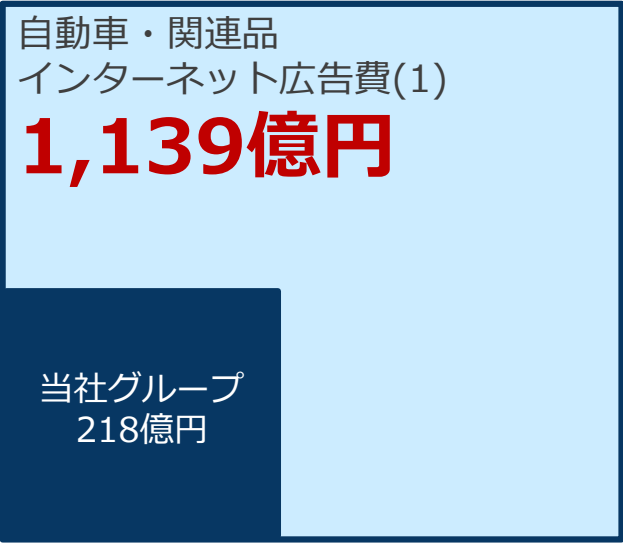
主に自社ビルの非稼働フロアの賃貸収入が占める

主にBPO事業の売上が占める

*1:2021年6月に株式譲渡済み

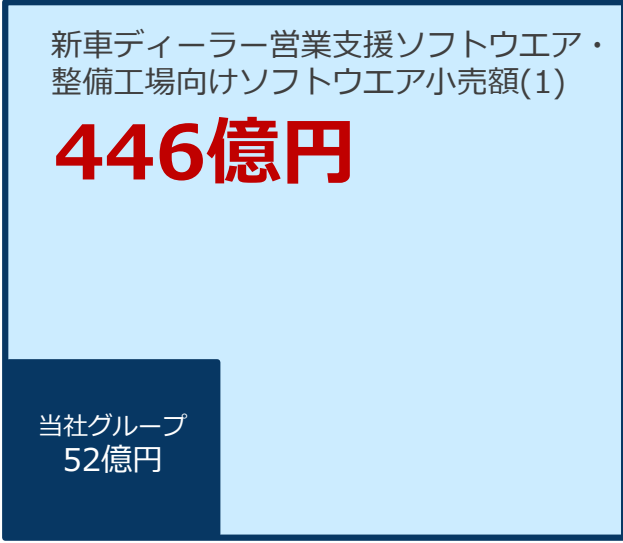
潜在的な市場規模

広告関連「SaaS」 (インターネット広告費)



(注) 1. 電通「2020年 日本の広告費」を元に当社にて推計

情報・サービス「SaaS」 (新車ディーラー営業支援ソフトウェア・ 整備工場向けソフトウェア)



(注) 1. 新車ディーラー店舗数、整備工場数及び顧客単価を元に当社にて推計

物品販売 (国内市販用タイヤ)



(注) 1. 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会「2020年 市販用タイヤ販売本数」を元に当社にて推計

中古車領域：グーネット・MOTOR GATEのビジネスモデル

ユーザー

- ・コンテンツ閲覧
中古車詳細情報
中古車販売店情報
クルマレビュー
中古車販売店レビュー
- ・中古車販売店への問い合わせ
在庫確認、見積依頼、来店予約、
試乗予約、オンライン商談予約、
オンライン商談「グーネットLive」
- ・課金体系：無料

プラットフォーム



<https://www.goo-net.com/>

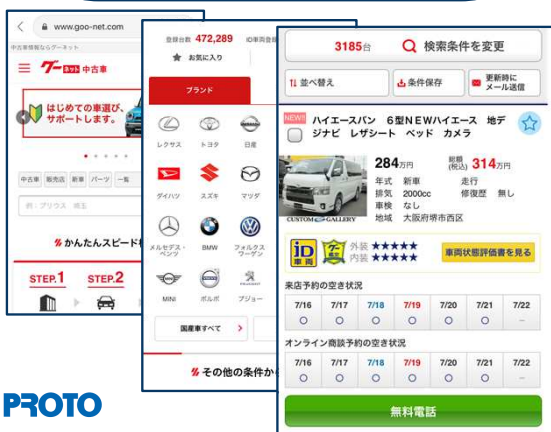
- ・中古車検索（スマホ、アプリ、PC、情報誌）
- ・中古車詳細情報（検査情報含む）
- ・中古車販売店詳細情報



- ・自動車関連情報プラットフォーム
（中古車販売店マネジメントシステム）
- ・販売管理・顧客管理・在庫管理
BtoB EC・各種帳票管理機能等

クライアント （中古車販売店）

- ・中古車情報登録（在庫登録）
- ・ユーザーの問い合わせ対応
- ・課金体系：
広告掲載料（MOTOR GATE利用料）
※月額固定（在庫台数連動型）
MOTOR GATE 各種オプション料



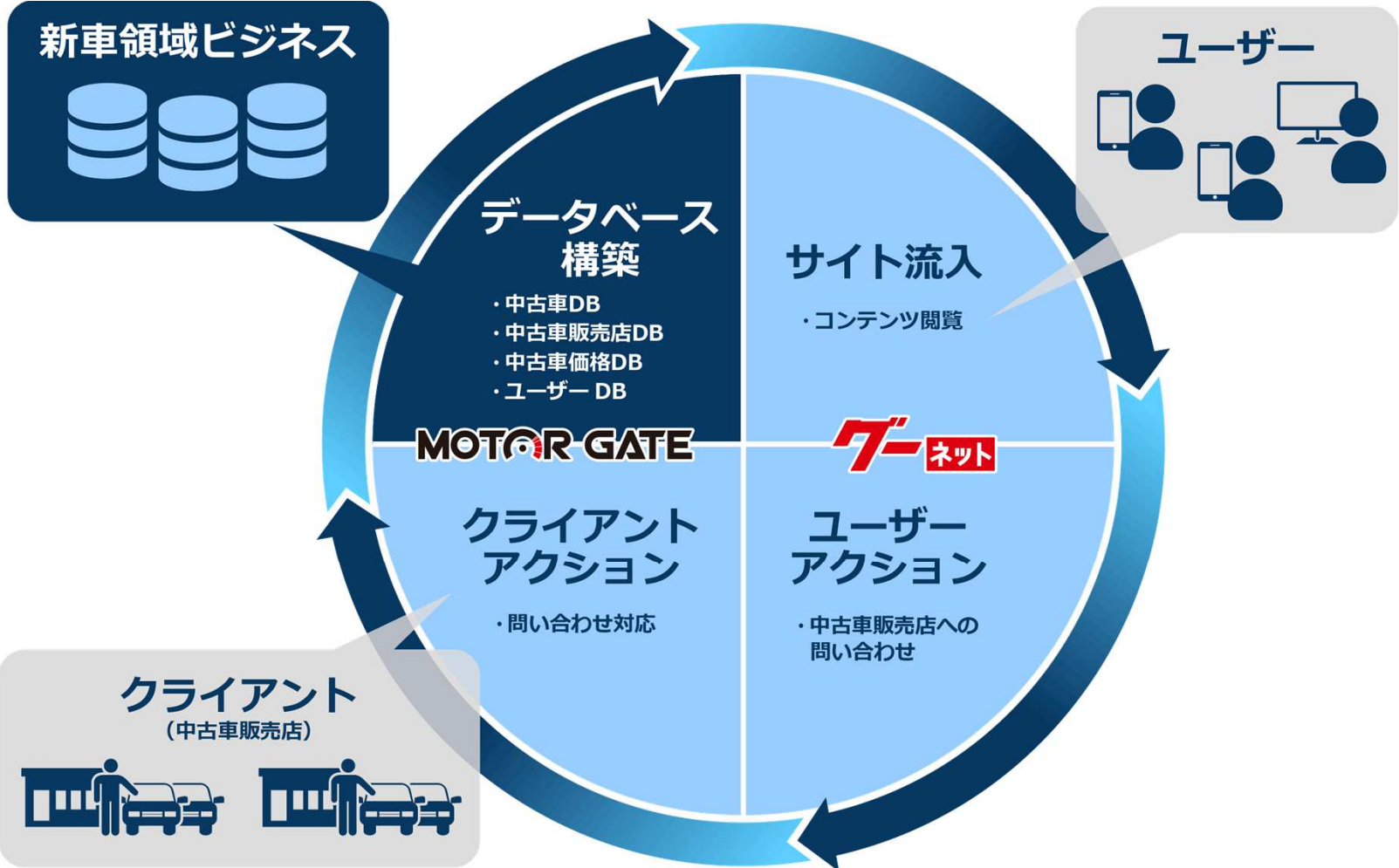
検査子会社



- ・中古車検査サービス
（年間約61万台/2021年3月期）
- ・課金体系：台当たり課金









中古車領域：ゲーネット・MOTOR GATEの事業サイクル



中古車領域：我々の強み（中古車の車両状態情報の開示）

ユーザーが安心して中古車を購入できる環境をつくる

 中古車掲載台数 490,359台	うち車両状態評価付 189,722台	グー鑑定車  
	あんしん、 まる見え。 	メーカー 認定中古車 
	車両状態評価書 なし	

自動車検査機能の内製化

グー鑑定の概要と図解（一例）

- ✓フロントガラスの飛び石などによるキズをチェック
- ✓ハンドルやダッシュボード、メーター類のチェック
同時に異臭やシートの汚れ、破れなども確認
- ✓エンジンルームのオイルや冷却水の漏れのチェックに加え、異音などを確認
- ✓アイドリング時やアクセル時にエンジンにカラカラ音などの異音が無いか確認
- ✓トランスミッションの変速ショックの確認
- ✓資格の修復歴を確認
修復済みの場合、その程度もチェック



- ✓ピラーに修復跡が無いかを確認
- ✓パワーウィンドウが正常動作するかを確認
- ✓リアトランクの下をチェックし、修理跡や液づちが無いかを確認
- ✓外装のキズや塗装の状態を確認
- ✓マフラーの状態を確認
異常音の有無や排気をチェック
- ✓ホイールのキズやタイヤの溝をチェック
- ✓外板に隠れた骨格部分を確認



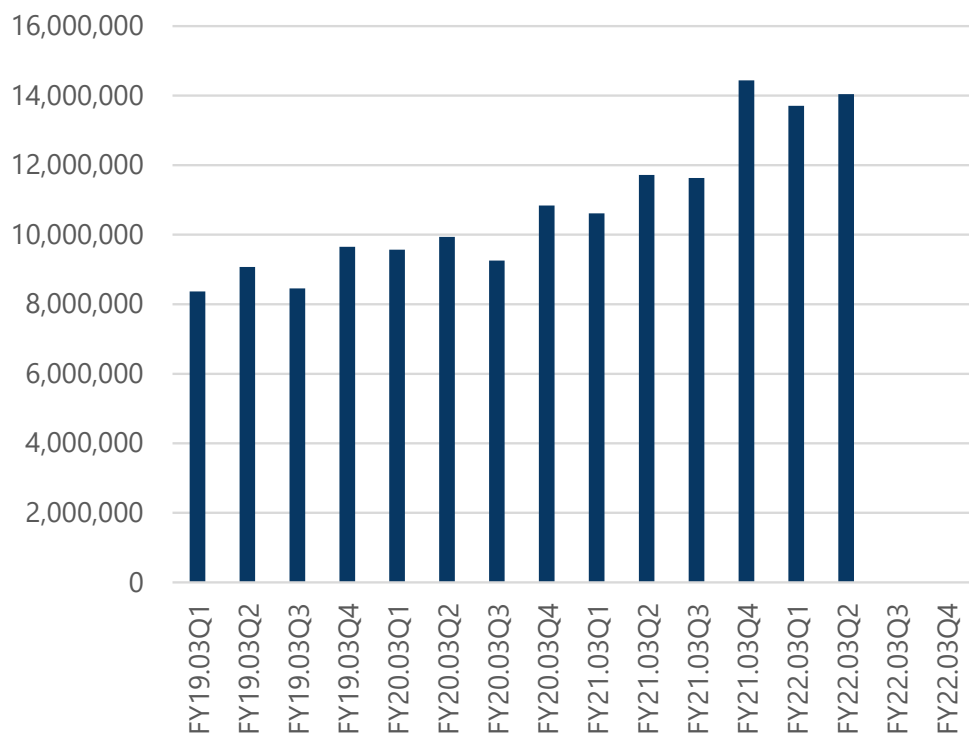


※参考 競合メディアの車両状態情報開示 55,071台(2021年10月13日 時点)

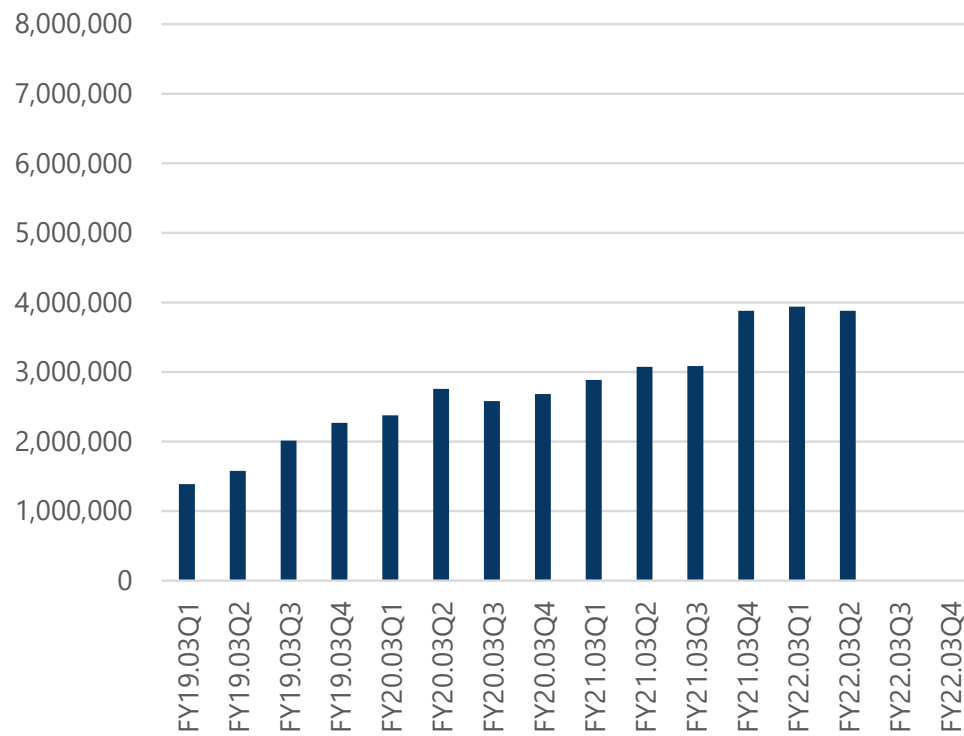
ユニークユーザー数

ゲーネット、ゲーネットピットのUUは堅調に推移

ゲーネット UU/3ヶ月平均



ゲーネットピット UU/3ヶ月平均



新車領域 : DataLineシリーズ

ユーザー

- ・新車のコスト比較
- ・乗換えシミュレーション
- ・将来価格の簡易予測

課金体系 : 無料

- ・保有車両の査定見積もり

課金体系 : 無料

- ・新車ディーラーへの問い合わせ

課金体系 : 無料

プラットフォーム

DataLine SalesGuide

- ・新車商談時のコスト比較機能
- ・乗り換えシミュレーション機能
- ・将来価格予測機能
- ・乗換提案書機能



DataLine AI査定

- ・査定機能

AIチャットボット

- ・商談予約機能 (オンライン対応)
- ・オンライン簡易査定機能
- ・オンライン見積機能等

クライアント (新車ディーラー)

- ・顧客情報登録
- ・ユーザー車両情報登録

課金体系 :
月額利用料 (月額固定)

- ・顧客情報登録
- ・ユーザー車両情報登録

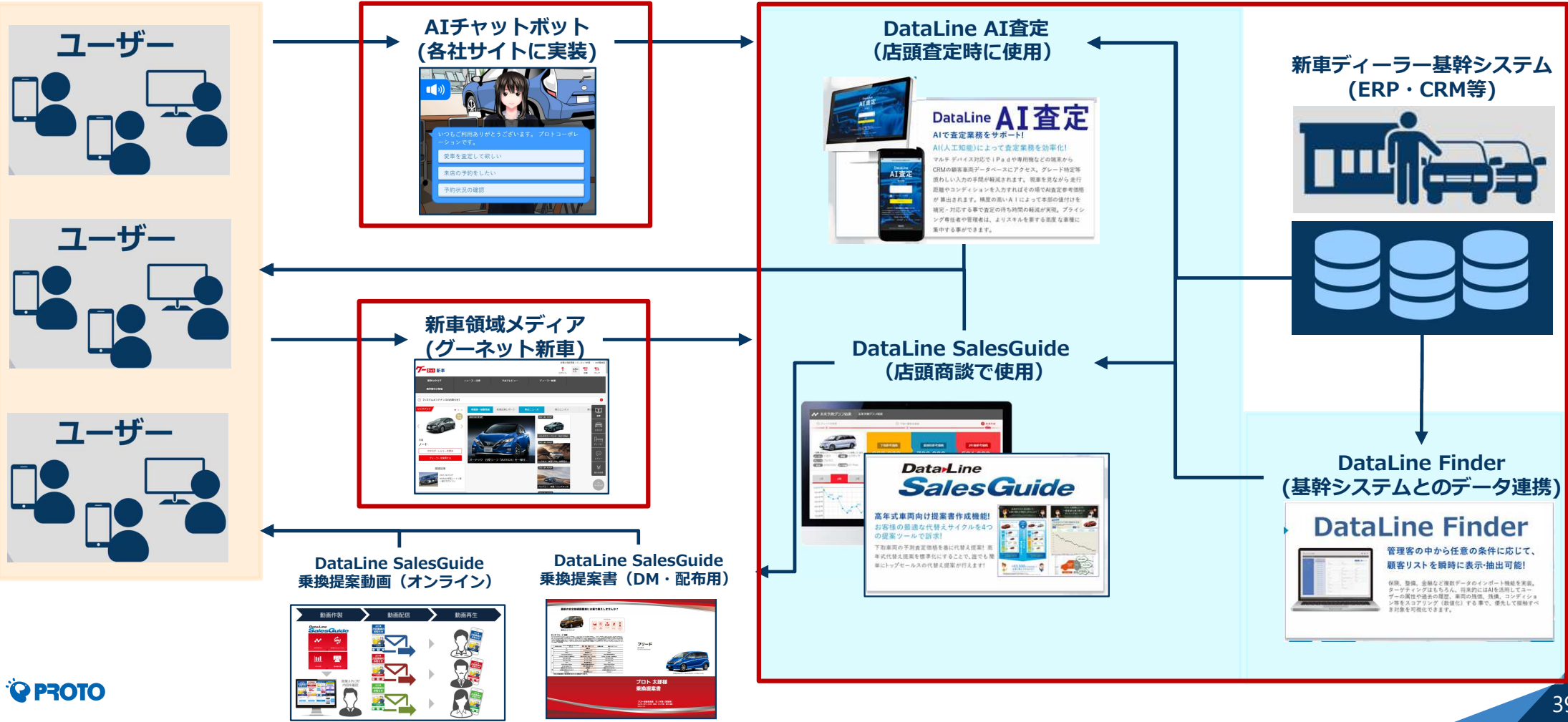
課金体系 :
月額利用料 (月額固定)

- ・ユーザー問い合わせ対応

課金体系 :
月額利用料 (月額固定)

新車領域 : DataLineシリーズについて

新車ディーラーのDX化を推進



国内自動車関連マーケット

新車販売台数（日本）

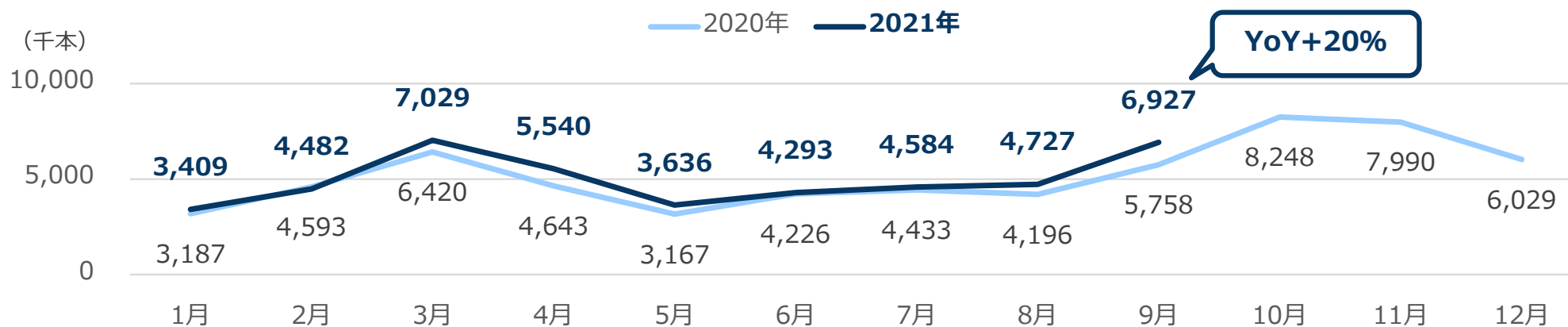


中古車登録台数（日本）

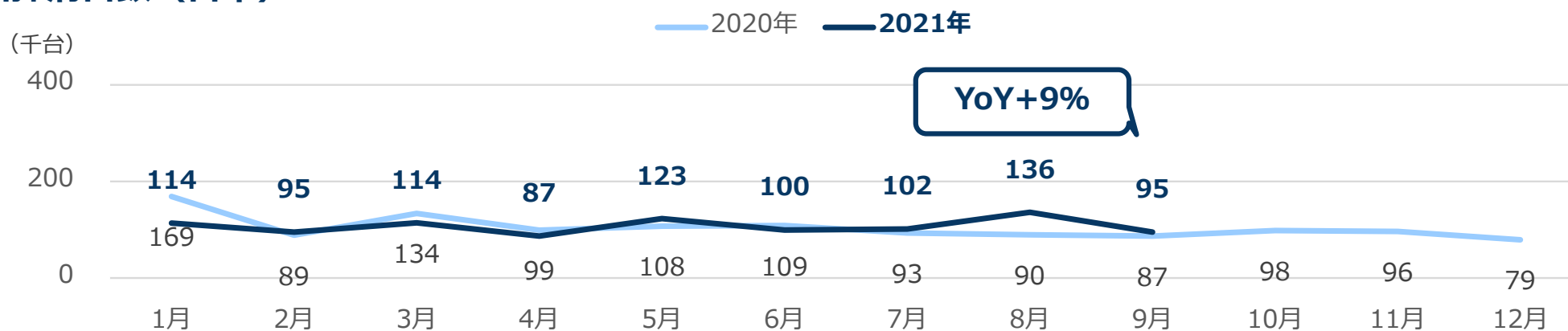


国内自動車関連マーケット

市販用タイヤ販売本数「四輪車」(日本)



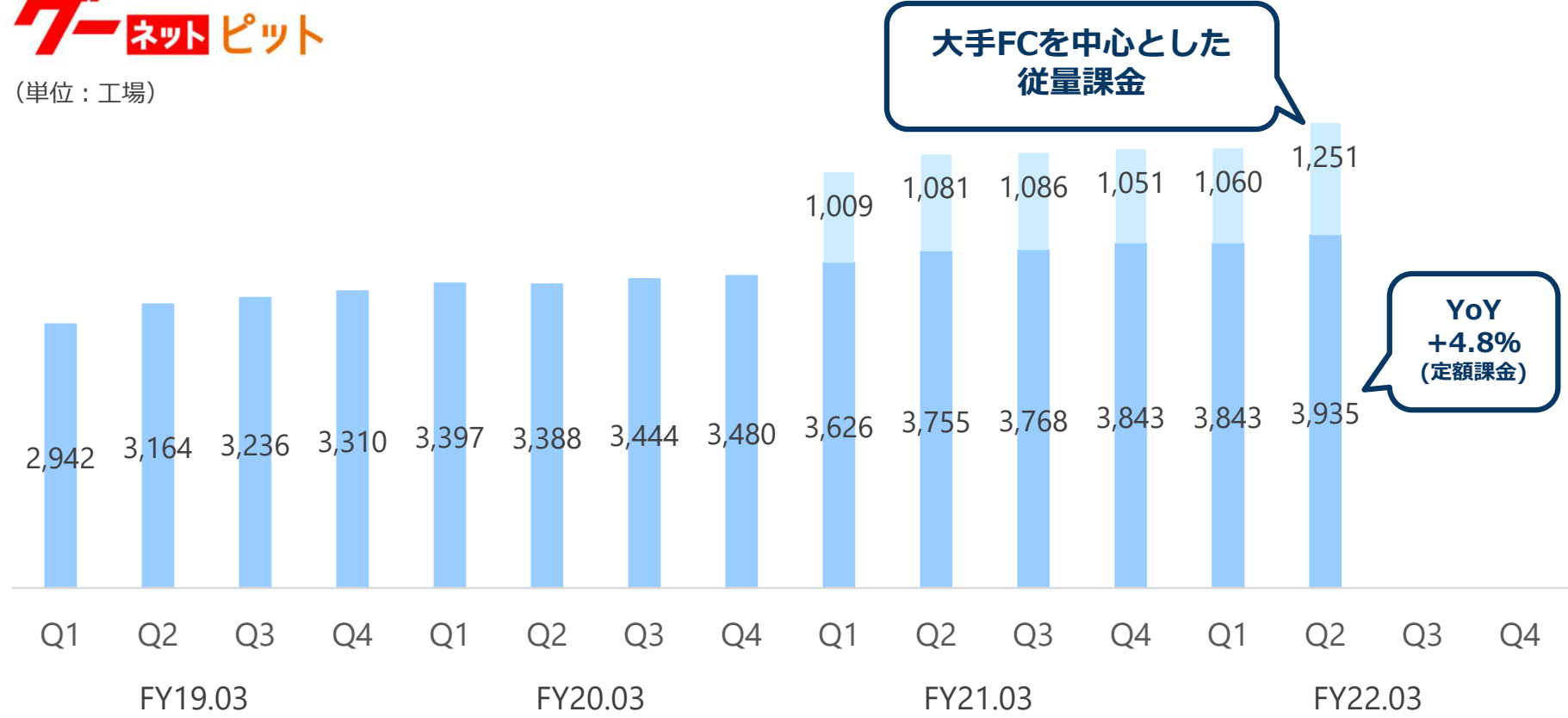
輸出抹消台数(日本)



広告関連（整備領域） グーネットピット有料掲載工場数



(単位：工場)



APPENDIX(業績)



2022年3月期 第2四半期 連結損益計算書 セグメント別PL

売上高 (単位：百万円)	2020年4-9月*1		2021年4-9月*1		YoY		2021年4-9月		計画比	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%	計画(c)	売上比	(b)-(c)	%
自動車関連情報	22,673	87.7%	24,284	92.3%	1,611	+7.1%	24,171	87.8%	112	+0.5%
広告関連	10,504	40.6%	11,239	42.7%	734	+7.0%	10,850	39.4%	389	+3.6%
情報・サービス	2,556	9.9%	2,856	10.9%	299	+11.7%	2,682	9.7%	173	+6.5%
物品販売	9,611	37.2%	10,188	38.7%	577	+6.0%	10,638	38.6%	▲450	▲4.2%
生活関連情報	1,959	7.6%	727	2.8%	▲1,231	▲62.9%	737	2.7%	▲9	▲1.2%
不動産	70	0.3%	72	0.3%	2	+3.3%	60	0.2%	12	+21.2%
その他	1,139	4.4%	1,223	4.7%	83	+7.3%	2,560	9.3%	▲1,336	▲52.2%
合計	25,843	100.0%	26,308	100.0%	465	+1.8%	27,528	100.0%	▲1,220	▲4.4%

営業利益 (単位：百万円)	2020年4-9月*1		2021年4-9月*1		YoY		2021年4-9月		計画比	
	実績(a)	利益率	実績(b)	利益率	(b)-(a)	%	計画(c)	売上比	(b)-(c)	%
自動車関連情報	3,391	15.0%	3,836	15.8%	445	+13.1%	3,480	14.4%	356	+10.2%
生活関連情報	161	8.3%	59	8.2%	▲102	▲63.2%	44	6.0%	15	+34.8%
不動産	64	91.5%	72	99.3%	7	+12.2%	50	83.7%	22	+43.7%
その他	59	5.2%	99	8.1%	39	+65.7%	133	5.2%	▲34	▲25.7%
管理部門	▲838	-	▲983	-	▲144	-	▲1,024	-	41	-
合計	2,838	11.0%	3,084	11.7%	245	+8.6%	2,683	9.7%	400	+14.9%

PROTO *1:新収益認識基準による前年同期対比となります。

2022年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2021年3月期 期末		2022年3月期 第2四半期末		増減	
	実績(b)	構成比	実績(b)	構成比	(b)-(a)	%
流動資産	31,623	64.0%	35,450	67.1%	3,826	112.1%
固定資産	17,764	36.0%	17,399	32.9%	▲364	97.9%
流動負債	12,126	24.6%	12,424	23.5%	298	102.5%
固定負債	1,327	2.7%	1,082	2.0%	▲245	81.5%
純資産	35,934	72.8%	39,343	74.4%	3,409	109.5%
総資産	49,388	100.0%	52,850	100.0%	3,461	107.0%

(単位：百万円)	2021年3月期 期末		2022年3月期 第2四半期末		増減	
	実績(b)	構成比	実績(b)	構成比	(b)-(a)	%
現金及び預金	21,705	43.9%	23,963	45.3%	2,258	110.4%
有利子負債	3,360	6.8%	3,348	6.3%	▲11	99.6%
ネットキャッシュ	18,345	37.1%	20,615	39.0%	2,270	112.4%

2022年3月期 第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	2020年4-9月	2021年4-9月	増減
	実績(a)	実績(b)	(b)-(a)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,890	860	▲1,029
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲241	1,907	2,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲806	▲513	292
現金及び現金同等物の期末残高	18,160	23,743	5,583

(単位：百万円)	2020年4-9月	2021年4-9月	増減
	実績(a)	実績(b)	(b)-(a)
投資額（有形・無形固定資産）	330	597	267
減価償却費	442	434	▲8
のれん償却額	215	183	▲31

2022年3月期 通期業績予想

(単位：百万円)	2021年3月期 (従来基準)		2021年3月期*2 (新収益認識基準)		2022年3月期*1 (新収益認識基準)		YoY	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	計画(c)	売上比	(c)-(b)	%
売上高	60,097	100.0%	55,787	100.0%	60,000	100.0%	4,212	+7.6%
売上総利益	25,191	41.9%	24,841	44.5%	25,135	41.9%	294	+1.2%
E B I T D A	7,262	12.1%	7,262	13.0%	7,438	12.4%	175	+2.4%
営業利益	5,941	9.9%	5,941	10.7%	6,100	10.2%	158	+2.7%
経常利益	6,118	10.2%	6,118	11.0%	6,080	10.1%	▲38	▲0.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,853	8.1%	4,853	8.7%	5,615	9.4%	761	+15.7%
1株当たり当期純利益（円）	120.86	-	120.86	-	139.74	-	18.88	+15.6%

(単位：百万円)	2021年3月期 (従来基準)		2021年3月期 (新収益認識基準)		2022年3月期 (新収益認識基準)		YoY	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	計画(c)	売上比	(c)-(b)	%
販売費及び一般管理費	19,250	32.0%	18,899	33.9%	19,035	31.7%	135	+0.7%
人件費	7,525	12.5%	7,525	13.5%	7,206	12.0%	▲318	▲4.2%
広告宣伝費	5,071	8.4%	5,043	9.0%	4,831	8.1%	▲212	▲4.2%
その他	6,653	11.1%	6,330	11.3%	6,998	11.7%	667	+10.5%

*1 2022年3月期より、「収益認識に関する会計基準」等が適用されるため、代理人取引及び追加の財又はサービスを取得するオプションの付与と判断される一部の取引等について、当該基準の適用に基づいた計上方法となります。

*2 比較可能性の観点から新収益認識基準による数値を記載しておりますが、未監査の参考値であり、会計監査の結果により変更となる可能性があります。

2022年3月期業績については、株式会社プロトメディカルケアの株式譲渡に伴い、約30億円の減収要因、営業利益においては約2億円の減益要因、親会社株主に帰属する当期純利益については、約10億円の増益要因となります。また、その他セグメントにおいて、株式会社プロトソリューションにおけるM&A等による売上高約46億円を増収要因と見込んでおります。

2022年3月期 通期業績予想 セグメント別PL

売上高 (単位：百万円)	2021年3月期 (従来基準)		2021年3月期*2 (新収益認識基準)		2022年3月期*1 (新収益認識基準)		YoY	
	実績(a)	構成比	実績(b)	構成比	計画(c)	構成比	(c)-(b)	%
自動車関連情報	53,679	89.3%	49,384	88.5%	51,893	86.5%	2,509	+5.1%
広告関連	21,806	36.3%	21,776	39.0%	22,037	36.7%	260	+1.2%
情報・サービス	5,292	8.8%	5,257	9.4%	5,521	9.2%	263	+5.0%
物品販売	26,579	44.2%	22,349	40.1%	24,335	40.6%	1,985	+8.9%
生活関連情報	3,914	6.5%	3,914	7.0%	865	1.4%	▲3,049	▲77.9%
不動産	157	0.3%	142	0.3%	121	0.2%	▲21	▲14.9%
その他	2,345	3.9%	2,345	4.2%	7,119	11.9%	4,773	+203.6%
合計	60,097	100.0%	55,787	100.0%	60,000	100.0%	4,212	+7.6%

営業利益 (単位：百万円)	2021年3月期 (従来基準)		2021年3月期 (新収益認識基準)		2022年3月期 (新収益認識基準)		YoY	
	実績(a)	利益率	実績(b)	利益率	計画(c)	利益率	(c)-(b)	%
自動車関連情報	7,036	13.1%	7,036	14.2%	7,538	14.5%	501	+7.1%
生活関連情報	273	7.0%	273	7.0%	49	5.7%	▲224	▲81.9%
不動産	140	89.1%	140	98.3%	102	84.0%	▲38	▲27.3%
その他	130	5.6%	130	5.6%	362	5.1%	232	+177.8%
管理部門	▲1,639	-	▲1,639	-	▲1,952	-	▲312	-
合計	5,941	9.9%	5,941	10.7%	6,100	10.2%	158	+2.7%

2022年3月期業績について、株式会社プロトメディカルケアの株式譲渡に伴い、生活関連情報における売上高の約30億円の減収要因、同営業利益においては約2億円の減益要因となります。また、その他セグメントにおいて、株式会社プロトソリューションにおけるM&A等による売上高約46億円を増収要因と見込んでおります。

*1 2022年3月期より、「収益認識に関する会計基準」等が適用されるため、代理人取引及び追加の財又はサービスを取得するオプションの付与と判断される一部の取引等について、当該基準の適用に基づいた計上方法となります。

*2 比較可能性の観点から新収益認識基準による数値を記載しておりますが、未監査の参考値であり、会計監査の結果により変更となる可能性があります。

連結業績（四半期推移）

(単位：百万円)	2020.3期 Q1	2020.3期 Q2	2020.3期 Q3	2020.3期 Q4	2021.3期 Q1	2021.3期 Q2	2021.3期 Q3	2021.3期 Q4	2022.3期 Q1 *1	2022.3期 Q2 *1	2022.3期 Q3 *1	2022.3期 Q4 *1
売上高	14,698	15,147	15,134	14,147	13,518	13,937	17,315	15,325	13,661	12,646		
売上総利益	5,951	6,172	6,282	6,000	5,962	5,978	6,859	6,391	6,233	5,752		
E B I T D A	1,760	1,602	1,962	1,130	1,829	1,667	2,418	1,347	2,096	1,606		
営業利益	1,448	1,271	1,622	794	1,502	1,335	2,088	1,014	1,780	1,304		
経常利益	1,436	1,341	1,806	769	1,554	1,273	2,045	1,245	1,865	1,365		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,035	2,142	1,390	421	1,017	774	1,437	1,624	2,281	1,341		

(単位：百万円)	2020.3期 Q1	2020.3期 Q2	2020.3期 Q3	2020.3期 Q4	2021.3期 Q1	2021.3期 Q2	2021.3期 Q3	2021.3期 Q4	2022.3期 Q1 *1	2022.3期 Q2 *1	2022.3期 Q3 *1	2022.3期 Q4 *1
販売費及び一般管理費	4,502	4,901	4,660	5,205	4,459	4,642	4,771	5,376	4,452	4,448		
人件費	1,917	1,922	1,938	1,942	1,902	1,872	1,867	1,883	1,797	1,647		
広告宣伝費	945	1,205	989	1,462	964	1,139	1,184	1,782	989	1,421		
その他	1,638	1,773	1,732	1,800	1,593	1,630	1,719	1,710	1,665	1,379		

*1:新収益認識基準となります。

連結業績 セグメント別PL (四半期推移)

売上高 (単位：百万円)	2020.3期 Q1	2020.3期 Q2	2020.3期 Q3	2020.3期 Q4	2021.3期 Q1	2021.3期 Q2	2021.3期 Q3	2021.3期 Q4	2022.3期 Q1 *1	2022.3期 Q2 *1	2022.3期 Q3 *1	2022.3期 Q4 *1
自動車関連情報	13,219	13,670	13,495	12,483	11,935	12,344	15,736	13,663	12,351	11,932		
広告関連	5,161	5,387	5,366	5,569	5,163	5,361	5,486	5,794	5,543	5,695		
情報・サービス	1,259	1,415	1,452	1,428	1,253	1,322	1,346	1,371	1,393	1,462		
物品販売	6,798	6,867	6,676	5,485	5,518	5,660	8,903	6,497	5,413	4,774		
生活関連情報	1,044	1,057	1,022	1,044	981	978	954	1,001	667	60		
不動産	46	43	35	35	37	39	40	40	36	36		
その他	388	375	581	583	564	575	584	620	606	616		
合計	14,698	15,147	15,134	14,147	13,518	13,937	17,315	15,325	13,661	12,646		
営業利益 (単位：百万円)	2020.3期 Q1	2020.3期 Q2	2020.3期 Q3	2020.3期 Q4	2021.3期 Q1	2021.3期 Q2	2021.3期 Q3	2021.3期 Q4	2022.3期 Q1 *1	2022.3期 Q2 *1	2022.3期 Q3 *1	2022.3期 Q4 *1
自動車関連情報	1,793	1,642	1,981	1,164	1,786	1,605	2,340	1,304	2,210	1,626		
生活関連情報	51	43	32	42	81	80	60	51	55	3		
不動産	47	42	35	9	33	31	38	37	36	35		
その他	14	17	28	▲1	22	37	50	19	59	39		
管理部門	▲457	▲474	▲456	▲420	▲420	▲418	▲402	▲399	▲581	▲401		
合計	1,448	1,271	1,622	794	1,502	1,335	2,088	1,014	1,780	1,304		

*1:新収益認識基準となります。

連結業績（10年推移）

(単位：百万円)	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
売上高	30,582	38,287	54,761	48,602	54,297	56,717	62,111	62,251	59,127	60,097
営業利益	5,846	4,209	4,735	4,233	4,071	2,795	3,674	4,565	5,136	5,941
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,275	2,290	2,627	2,381	▲ 390	1,506	519	3,159	4,991	4,853
EBITDA * 1	6,540	5,161	6,483	6,039	6,149	4,547	5,396	5,920	6,455	7,262
調整後当期純利益 * 2	3,680	2,836	3,555	3,308	641	2,145	1,151	3,596	5,420	5,275
減価償却費	288	404	819	879	1,046	1,113	1,089	916	890	898
のれん償却額	405	546	928	926	1,032	638	632	437	429	422

*1 EBITDAは、「営業利益+減価償却費+のれん償却額」にて算出しております。

*2 調整後当期純利益は、「当期純利益+のれん償却額」にて算出しております。

連結業績 セグメント別PL (10年推移)

セグメント別売上高 (単位：百万円)	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自動車関連情報	26,704	33,687	50,138	44,056	49,486	51,025	56,100	56,167	52,870	53,679
広告関連	20,579	21,163	21,412	21,593	21,006	21,231	21,618	21,278	21,485	21,806
情報・サービス	3,312	3,749	4,464	4,546	5,087	4,893	5,053	5,041	5,557	5,292
物品販売	2,813	8,774	24,262	17,915	23,392	24,899	29,429	29,847	25,827	26,579
生活関連情報	3,470	3,837	3,541	3,393	3,466	4,236	4,370	4,335	4,168	3,914
不動産	166	163	167	164	162	187	213	195	160	157
その他	240	597	913	988	1,182	1,268	1,426	1,553	1,928	2,345
合計	30,582	38,287	54,761	48,602	54,297	56,717	62,111	62,251	59,127	60,097

セグメント別営業利益 (単位：百万円)	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自動車関連情報	7,272	5,916	6,217	5,624	5,277	3,939	4,933	5,758	6,582	7,036
生活関連情報	228	131	248	338	307	478	370	249	169	273
不動産	83	85	69	96	109	147	170	193	135	140
その他	▲149	▲323	▲140	▲94	▲66	▲136	▲71	57	58	130
管理部門	▲1,589	▲1,599	▲1,659	▲1,732	▲1,554	▲1,633	▲1,728	▲1,693	▲1,809	▲1,639
合計	5,846	4,209	4,735	4,233	4,071	2,795	3,674	4,565	5,136	5,941

◆将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があります。ご承知おきください。

◆本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

株式会社プロトコーポレーション 経理財務部 IR 高林

Tel : 052-934-1514

Mail: 4298ir@proto-g.co.jp